

高千穂大学 教職課程だより

ご挨拶

教職課程運営委員会委員長 鈴木隆弘

高千穂大学教職課程で学ばれた卒業生教員の皆様、今年度をもってご卒業される皆様、在校生の皆さん、そして、様々な活動を通じて本学教職課程にご支援を賜っている皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のことと存じます。日頃からの本学教職課程運営へのご理解とご協力に対しまして、心より御礼を申し上げます。

本たよりは、本学の教職課程で学んだ卒業生の皆様と在校生、教職員その他の関係者、相互の交流の輪を広げ、絆を深めるとともに、本学教職課程における教員養成のさらなる充実と活性化を図ることを目標として、2015年より続けて発行されています。

本年も、新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。緊急事態宣言が繰り返される中でも、教育実習は2019年度と同様の体制に戻すことができました。しかし、介護等体験については7月、東京都社会福祉協議会が受け入れの全面停止を発表。社会福祉施設5日間の実習が不可能となり、国の定めた代替え措置を一部実施することとなりました。このように今年度も暗中模索が続いています。

教職課程運営委員会委員長としてのこの約3年は、教職課程全体での新カリキュラムへの対応のみならず、オンライン／ハイブリッド化という新しい状況への対応、実習科目の機会確保に頭を悩まされ続けてきました。2021年度は、大学の方針により、教職課程全体でのオンラインと対面を併用したハイブリッド(ハイフレックス)化が急速に進みましたが、対応が難しい教職科目もあり、現在も模索が続いています。対面必須の教職インターンシップは今年度、小学校のみならず高等学校でも実施することができましたが、教員免許更新講習の開設は制度変更によって計画段階で断念に追い込まれるなど、さまざまな決定が求められることとなりました。

このようにコロナ禍においても矢継ぎ早に出される改革に翻弄される日々を教職課程教員一同は送っておりますが、来月4月からは新学習指導要領が高等学校でも学年進行で実施され、地理歴史科・公民科において「地理総合」「歴史総合」「公共」という新科目が設置されます。免許更新制の廃止が予定される一方で、オンラインも活用した体系的な研修システムの構築が予定されるなど、教育の改革は留まるところを知らないようです。止まらない改革に翻弄されつつも、感染の恐怖と闘いながら、日々、児童・生徒を前に奮闘される諸先生方の心はいかばかりかと考えております。

なお、本年の「教育実習報告会」「教員採用試験合格報告会」は、会場中継形式によるオンライン配信で無事開催することができました。しかし、今年度も「高千穂大学卒業生教員と教職履修学生との情報交換会(高千穂大学卒業生教員の会)」は開催できませんでしたこと、深くお詫び申し上げます。

最後になりますが、現在、新型コロナウイルスで闘病中の方、そしてお亡くなりになられた方々に心からお見舞いと哀悼の意を表すると共に、皆様におかれましてもくれぐれも健康と感染に留意され、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

(人間科学部)

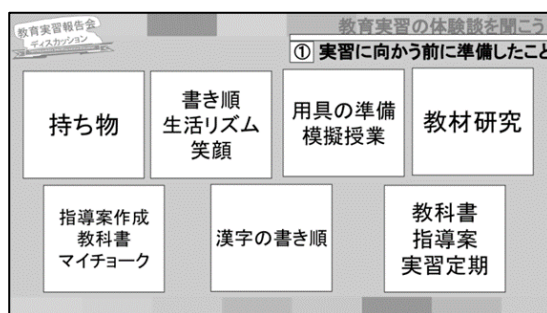
教育実習報告会 (2月12日)

2月12日(土)10時30分より、「2021年度教育実習報告会」が、会場より発表を中継する形でのオンラインにて開催されました。

「教育実習体験報告」として、TさんとHさんが小学校での実習、KさんとIさんが中学校・高校での実習について、スケジュール、実習校の紹介、実習中の1日の生活、研究授業についての報告をしました。次に、「教育実習報告会ディスカッション」として、実習に向かう前に準備したこと、実習中に困ったこと、授業参観のポイント、後輩へのアドバイスという4つのテーマにそって、7名の実習生が自身の経験を話してくれました。山田良一先生、松丸啓子先生よりご講評をいただき、有意義なディスカッションとなりました。これから教育実習を迎える学生の皆さんには、報告会で伝えられた情報をもとに、教材研究や実習準備を地道に進めていくことが期待されます。

本報告会の随所には、先輩から後輩への心のこもったエールが込められていました。運営の準備してくださった実行委員の皆さん、どうもありがとうございました。

(早坂めぐみ)



「実習報告会のスライド」より

教員採用試験合格報告会 (2月12日)



教育実習報告会に続いて、同日13時より「教員採用試験合格報告会」が会場より発表を中継する形でのオンラインにて開催されました。

まず、寺内一学長より開会のご挨拶をいただきました。

次に、学生による「合格体験報告」として、東京教師養成特別選考で合格したNさんとIさん、大学推薦を受けて合格したNさんから採用試験とその対策について報告してもらいました。試験対策のアドバイスとして、苦手科目の克服や過去問と模試の活用をすること、集団討論の練習の際にはすべての指定されたテーマについての意見を用意することなどが伝えられました。

先輩による教育実践報告として、卒業生のT先生にご報告いただきました。2年生の生活科「とびだせ！町のたんけんたい」「もっと知りたいたんけんたい」では、児童が町の人々に会い、話を聞いて、地域の人々の理解を深める様子についてお話いただきました。在学生との質疑では、児童の安全に配慮した教育実践の工夫についての質問にご回答いただきました。T先生のお話からは、同僚の先生方とのチームワークの良さや、楽しみながらご校務にあたっている様子が垣間見え、教職の魅力とやりがい再確認できました。

最後に、杉並区教育委員会教育長白石高士氏より録画によるご挨拶をいただき、教職に就く学生に対するエールと教師として学び続けることの重要性についてお言葉を賜りました。

新年度から教壇に立たれる皆さんが、これからも元気にご活躍されるよう、教職課程運営委員一同、心より願っております。

(早坂めぐみ)

着任のご挨拶

人間科学部 早坂めぐみ

2021年4月、本学人間科学部に着任いたしました早坂めぐみと申します。松丸修三先生の後任として採用していただきましたことを、大変光栄に思います。気持ちを引き締めて教育と研究に励むとともに、高千穂大学の教職課程の一員として本学と学生のお力になれるよう、微力ではありますが精一杯職務に邁進いたします。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

早くも着任し一年が経とうしてありますが、この短期間でわたくしが感じた高千穂大学の教職課程の魅力について述べたいと思います。

第一に、少人数であり、温かな環境での教員養成ができることです。教職課程はどの大学においても科目数が多く、学生の負担が大きくなります。また、教員養成には教育実習のみならず、その事前・事後指導にも時間がかかり、長い時間のなかで学生が悩んだり困難を抱えたりすることも少なくありません。しかし、本学には教師となるひとを育てる温かな環境が備わっています。それは、人が育つ条件としてもっとも根本的で重要なことであると思います。

第二に、商学や経営学の素養ある教員の養成ができることです。これは高千穂商科大学としての歴史と伝統を有するからこそなせることです。わたくしは現在、教育学、教育制度、教育実践研究を担当していますが、大学時代には経済学を専攻しました。「経世済民」が「経済」の語源でありながら、なぜ貧富の差は拡大しているのかという素朴な疑問を持ち、開発経済学とアジア経済論のゼミで新自由主義経済思想について批判的に学びました。学部時代に経済学に触れたからこそ、教育と社会の関係を見つめるという問題意識を持つことができました。教育は社会を変

えるものであり、同時に社会の影響を受けるものでもあります。学校教育の課題は、ときにその外部に目配りしながら考察することが重要です。本学のカリキュラムは、商学や経営学分野の履修が必要な構造になっていますが、そうした素養のある視野の広い教師を育てられるということは、商科大学としての歴史ある本学ならではの教員養成の特色です。

本学で学んだことに誇りを持ち、児童・生徒とともに学び合える教員をひとりでも多く輩出できるよう、また、職業としての教師にはならなくとも、人間の成長・発達に対して心の通った支援ができる人々を本学教職課程で育ててまいりたいです。そして、社会に出た卒業生とも交流を長く続け、いずれは共同的に教育実践研究ができるようになることが、わたくしのささやかな夢です。学生の皆さんとともに成長できるよう、がんばってまいります。

皆様、これからご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

○本年度教員採用者について

2021年度 新規教員採用者は 5 名 (3 月 17 日現在:教務課把握分、教諭のみ)です。
卒業生教員の皆様におかれましては、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

<小学校教諭採用>

事務連絡

<本学教職課程の概要について>

(1) 取得可能な免許種

高千穂大学教職課程では、以下の免許を取得することができます。

免許状はすべて一種教育職員免許状です。

学部	専攻	取得可能な免許種
商学部		高等学校(商業)／高等学校(公民)／高等学校(地理歴史)／ 中学校(社会)
経営学部		高等学校(商業)／高等学校(情報)
人間科学部	人間科学	
	児童教育	小学校(全科)

※ 商学部では、高等学校(情報)／ 経営学部では、高等学校(公民)(地理歴史)・中学校(社会)免許状取得も可能。

(2) 年間行事

教職課程では、教職課程運営委員会の下、主に以下の行事を実施しています。(予定)

月	行事	内容
4 月	履修オリエンテーション	春学期履修に向け、学年ごとに実施します。
7 月	教育実習報告会	教育実習を終えた学生から、教育実習の体験をお伺いします。
8 月	教員採用試験対策講座	教員採用を目指す 3・4 年生の希望者を対象に、採用試験対策講座を行っています。
9 月	履修オリエンテーション	秋学期履修に向け、学年ごとに実施します。
11 月	新規履修者オリエンテーション	新規履修希望者向けにオリエンテーションを実施しています。
2 月	教職課程新規履修者面接	教職課程新規履修者希望者を対象に、面接を行い、履修の可否を決定します。
	教員採用試験合格報告会 卒業生教員の会	教員採用試験合格者及びお招きした OB・OG 教員より、合格までの道のりや教員生活の心構えなどをお話頂きます。

※教職課程履修者は「オリエンテーション」「教育実習報告会」「教員採用試験合格報告会」参加が義務付けられます。

卒業生及び卒業された皆様へ

- 勤務先の変更・ご自宅の住所変更時
- 「学力に関する証明書」「単位取得証明書」等、証明書が必要な時
- 教職課程及び就職課に対する、私立学校からの求人を知りたい時

以上の際には、学務部 教務課(TEL:03-3313-0146)までお問い合わせください。

<目次>

- ご挨拶…………… p.1
- 行事紹介…………… p.2
- 着任のご挨拶…………… p.3
- ご報告・事務連絡・奥付…………… p.4

「高千穂大学教職課程だより」第 8 号 2022 年 3 月 20 日発行
<2021 年度 教職課程運営委員会>

- 委員長 鈴木隆弘 常任委員 松丸啓子
委員 楠美将彦 委員 齋藤元紀 委員 早坂めぐみ
委員 松丸明弘 委員 山田良一 教務課 北田大介・山本路子